



2020

No. 167

3

たねやん

世界自然遺産の島

屋久島

味、香りともに

たん



屋久島

たんかん鋏入れ式

令和元年度 屋久島たんかん鋏入式



「2月1日」屋久島町小島の岩川政廣さんの樹園で屋久島たんかん鋏入式が開催され、関係者ら約50人が参加しました。神事後、たんかんの枝に鋏を入れ、作業の安全や高値取引を祈願しました。

今年度産は、樹木への台風被害、口之永部島の噴火による降灰、鳥害による収量減が見られますが、糖度は11度以上と仕上がりは上々となっています。

約200戸の農家で約300トンを出荷する予定で、収穫は2月中旬に最盛期を迎え、2月いっぱい続きます。

（左下へ続く）

主に鹿児島、関東方面への販売とJA直販の「ふるさと便」に仕向けます。屋久島では、JA直売所のぽんたん館、Aコープ3店舗でも販売しています。

店頭価格は、ぽんたん館で5キロ化粧箱（赤秀）L級3,600円、M級3,200円で販売となります。





種子島地区花き生産振興 連絡協議会 生産者大会



鹿児島県フラワーコンテスト

【レザーリーフファン】

県経済連会長賞

田上 俊作

(南種子町花卉部会)

花き圃場品評会 (写真右下)

金賞

片板 一郎 (レザーリーフファン)

(南種子町 茎永) 写真右から1番目

銀賞

鎌田 多喜男 (菊類)

(中種子町 南界) 写真右から2番目

銅賞

中村 さおり (レザーリーフファン)

(南種子町 上中) 写真左から2番目

新人賞

加藤 隆之 (レザーリーフファン)

(南種子町 上中) 写真左から1番目

「2月21日」JA種子屋久は、中種子町で種子島地区花き生産振興連絡協議会の生産者大会を開き、関係者約90人が出席しました。鹿児島県フラワーコンテストと圃場品評会の表彰式や情勢報告、生産者の事例発表(中種子町の中島秀人さん)、「花の七草」の東久志氏による「レザー」の評価と花きの展望について」の講演を行いました。

種子島のレザーリーフファンは、栽培面積・出荷額ともに全国1位。同コンテストには、レザー23点(前年11点)出品。フェニックスロベレニーやシキミも初出品(10点)し、産地としてのPRとなり、南種子町の田上俊作さんが県経済連会長賞を受賞しました。

レザーは、市場から周年での安定供給(冬季の数量増)が求められています。冬季の欠品対策として一昨年から出荷開始した優品規格での出荷数量増加を呼びかけました。また、今後、物流での問題が生じる可能性があるとして販売体制の見直しを図る必要があると情勢報告がありました。



▲花き圃場品評会の受賞者

労働力確保を要望

農業法人とJA種子屋久との語る会

「2月14日」中種子町のいちに会館で「農業法人とJA種子屋久との語る会」を開き、農業法人の代表者やJAの役員、県連職員ら30人が出席しました。

農家経営支援センターを設置したのを機に、当JAでは組合員の声を聴く運動を強化しており、昨年に引き続き、開催。出席した農業法人は和牛・安納芋、さとうきびに取り組む13法人。JAと県連側から令和2年度の各種事業（金融・共済・生活・経済）の取り組み内容の説明と意見交換を行いました。

要望としては、大型農家に対する大口対策の強化などの声がありました。

また、今後の農業基盤を維持するために、JAと農業法人とが協力して地域農業を守っていく必要があるとの意見もあり、新規就農者や外国人労働者の確保、季節的な他県からの労働者の雇用などの要望がありました。

JAは今回の内容を今後の事業展開に活かしていくと報告しました。



JA種子屋久

育成牛払い下げ

「2月14日」種子島家畜市場で育成牛払い下げを開催しました。種子屋久管内の和牛繁殖生産者へ優良な繁殖雌牛を積極的に導入する事を目的とし、年4回実施。

畜産農家や畜産関係者が数多く参加し、14頭の取引を行いました。せり市の結果1頭あたりの平均価格は、1,101千円（前回は1万3千円安）で、最高価格は、133万4千円（前回は27万円高）となりました。

管内の生産者だけを対象とした育成牛の払下げは、県内で2JAのみと地域に密着した取り組みとなっています。



令和元年度『育てよう笑顔』プロジェクト 地域清掃活動を実施！！

〔2月8～9日〕今年も地域の方々に笑顔にする『育てよう笑顔』プロジェクトを実施しました。管内各地区の道路や公共施設の清掃を行いました。今後も、地域に根差した農業協同組合として活動していきます。



双子座
5/21
～6/21

【全体運】 予定通り進まずイライラすることが。でも、下旬には解消。連絡の悪さは小まめな確認でカバーしましょう
【健康運】 以前やっていた健康法を復活させると◎
【幸運を呼ぶ食べ物】 春キャベツ

JA たねやく
2020・3

4



「2月26日」中種子町花き振興会フリージア部会は、現地検討会を開催しました。生産者が圃場を巡回し、今後の栽培管理や異品種混入・病害等の検討、確認を行いました。また、生産者同士でも経験談を交えての意見交換がなされていました。収穫まで残り約2ヶ月、圃場管理を徹底していくことを確認しました。

フリージア 現地検討会



JA種子屋久 農業機械展示会

「2月20～26日」JA種子屋久は、種子屋久管内において農業機械展示会を開催しました。会場には、最新鋭の農機等多数並び、多くの来場客で賑わいました。JA職員や関係者が、来場者からの質問に丁寧に答え、お客様のニーズにあった商品を紹介し、会場の至る所で、じっくり購入を検討する姿がみられました。

2月子牛せり市結果

		頭数	平均単価	前回比	体重	kg単価
西之表市	めす	81	582,099	△ 63,944	237	2,453
	去勢	105	670,143	△ 86,795	259	2,585
	計	186	631,801	△ 73,729	250	2,530
中種子町	めす	104	595,346	△ 61,397	243	2,449
	去勢	122	699,443	△ 65,434	270	2,592
	計	226	651,540	△ 72,199	258	2,530
南種子町	めす	68	614,059	△ 18,214	243	2,523
	去勢	80	664,925	△ 68,552	265	2,506
	計	148	641,554	△ 51,070	255	2,513
屋久島町	めす	17	642,941	8,524	258	2,493
	去勢	26	686,000	△ 109,143	279	2,460
	計	43	668,977	△ 51,985	271	2,472
合計	めす	270	599,081	△ 46,980	242	2,472
	去勢	333	680,862	△ 75,766	266	2,559
	計	603	644,244	△ 66,275	255	2,522

(本人・留保分・消費税は除いています)

☆ めすの最高価格

*** 南種子町 ***
価格 1,403 千円
体重 285 kg
日令 284 日
美国桜×喜亀忠×安福久

☆ 去勢の最高価格

*** 西之表市 ***
価格 944 千円
体重 296 kg
日令 227 日
華春福×百合茂×安福久



営農情報

春・夏のレザー管理について

3月から気温も上がり、日差しも強くなってきます。二重ビニールをしている方は除去を、遮光資材を掛けていない方は被覆をしましょう。

現在、萌芽数が多いので、新芽が曲がらないように早めの整枝をお願いします。



経済部
営農販売課
営農指導員
盛山 裕希

・年間栽培管理表

	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			備 考
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
遮光資材の被覆管理	防風ネット(同年) 遮光資材被覆																																				張り替え時期は、年毎の気象状況に応じて調整する。
一年目	施肥耕種 定植満期 肥培管理 収穫																																				一年目の収穫開始は株の生育状況をみて行う。 植え替えは、収量が低下したら行う。
二年目以降	収穫 収穫 収穫																																				
	(石座) <																																				

収穫までの目安は新芽発生から、夏が60～80日、秋が70～90日、冬が90～110日程度。

1. 灌水

- ・土壌を軽く握って、団子状ができる程度に灌水しましょう。

2. 気温

- ・季節の変わり目には、こまめにサイド・谷のビニールの開閉をしましょう。
- ※レザーの生育適正温度は18～23度

3. 遮光

- ・中二重遮光資材や防風ネット等を被覆し遮光率70%程度にしましょう。

4. 整枝・収穫

- ・芽を出やすくし、葉が曲がらないように、こまめに整枝・収穫しましょう。

5. 追肥

- ・生育と土壌診断に応じて、適正な施肥をお願いします。
- ※適正な株の芽は白く、肥料が多すぎると芽が茶色っぽくなります。

6. 病虫害

- ・葉枯れ病
排水を良くして、病葉はハウスから必ず持ち出しましょう。
- ・アザミウマ類（スリップス）
発生がみられたら、こまめに薬剤散布を行いましょう。
- ・ヨトウ類
入り口の寒冷紗を降ろし、外からの進入を防ぎましょう。
- ・アブラムシ
新芽や新葉の先に発生しやすいので、防除に努めましょう。
- ・コガネムシ
入り口の寒冷紗を降ろし、外からの進入を防ぎましょう。



獅子座
7/23
～ 8/22

【全体運】 春がそこまで来ています。暖かくなってからすることの準備を先取りすると、幸運の呼び水に。新プランにツキ
【健康運】 リラックスを心掛けて。温かい飲み物を
【幸運を呼ぶ食べ物】 レモン



フリージアの管理について

収穫まで残り約2ヶ月となりました。病気葉をみつけたら直ちに抜き取り、予防として殺菌剤の撒布を行うなど圃場管理に気をつけましょう。

・フリージア（球根生産） 作型

月	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
生育		●	●			●	●	●	■	▲	▲	
		定植期				抽台期	開花期		収穫期	集荷期	出荷期	
		・定植後除草対策 ・定植前に木子の消毒をする。 ・ネダニ対策として農薬の撒布。 ・定植前に基肥撒布。 ・定植2～3週間前に苦土石灰撒布。			・追肥は基本しないこととするが、必要とあらば培土時に行う。 ・本葉が2～3每程度出できたら、倍土を行う。		・病気葉を見つけたら直ちに抜き取りを行う。 ・予防として殺菌剤の撒布を行う。	・摘花前には必ず病株、異品種の抜き取りを行う。	・摘花前には必ず病株、異品種の抜き取りを行う。	・木子は消毒してから十分に乾燥させる。 ・茎葉、木子を除去し、広げて風乾する。 ・生産者間の自宅乾燥期間を統一する為に、極力5月20日までは掘り取る。		

1. 栽培管理

①病株の抜き取り

葉に黄色の斑が入ったもの、ゆがんでねじれたもの、奇形、ウイルス病葉を見つけたら直ちに球根ごと抜き取ってください。（球根にウイルス等が残りそれが分球し繁殖します。）

②異品種の抜き取り

摘花：摘花前には、必ず病株・異品種の抜き取りを行い、その後摘花しましょう。

2. 収穫

①収穫時期

5月上旬～中旬に掘り取りましょう。

茎葉、木子を除去して広げて乾燥させてください。（木子は消毒してから十分に乾燥）

3. 病虫害

①モザイク病：アブラムシ類によって伝染します。発生株は除去しましょう。

②首腐病：汚染種球で伝染します。土壌中に残存するため伝染原となります。排水を良くし、発病株は土とともに除去しましょう。連作を避けましょう。

③球根腐敗病：汚染種球で伝染します。土壌中に残存するため伝染原となります。排水を良くし、発病株除去・焼却しましょう。連作を避けましょう。

④菌核病：地際部から腐敗し、生育不良となります。病斑部には微小な黒色小粒状の菌核を生じます。球根及び土壌伝染します。

⑤虫害：ネダニ・アザミウマ



子牛の風邪対策について

冬は空気が乾燥し子牛の風邪が多くなる季節です。防寒対策をしっかりと行ってスムーズな発育を目指しましょう。



畜産部
畜産指導課長
園田 伸二

1. 保温と換気

子牛は体温調節が苦手です。保温と換気に気を配りましょう。

- ・哺育中は保温を優先すること。

哺乳子牛は、体温維持機能が低く体力もないため、環境気温に気を付けましょう。

※保温と換気の両立が大事ですが、子牛が寒いと感じるよりは保温を優先すること。

床が常に乾燥して暖かい状態を保つ必要があります。

※子牛の免疫力の中心基地は、お腹の右側の小腸「腸管免疫機構」にあり、ここの温度が1℃下がると免疫力が8%も低下すると言われています。

- ・粗飼料をしっかり食べられる育成期に入ると換気を優先すること。

牛は、第1胃で食べたものを発酵消化します。この時に出る発酵熱が牛の体温の最も大きな発生源で小腸も温められるので、免疫が維持されます。

2. 畜舎の環境

寒さ・乾燥・くもの巣やほこり・アンモニア等の対策をしっかりと行いましょう。

のどや鼻は粘膜に守られているため、ばい菌やウイルスはそう簡単に牛に取り付くことはできません。

①畜舎の風通しをよくしましょう。

- ・畜舎内のアンモニア濃度が高いと、アンモニアガスがのどの粘膜を破壊してしまいます。

かぜや肺炎は空気感染です。冬場でも暖かい昼に風通しをよくしましょう。

②くもの巣や天井のほこり

- ・気管や肺の粘膜に炎症を起こす原因になります。天井のほこりを掃除しておくことは、肺炎だけでなく下痢の予防にもとても大切なことです。



3. 疾病予防

疾病予防にはワクチンも効果的です。

子牛の呼吸器病や下痢に対するワクチン摂取については、各自治体で子牛損耗防止対策を実施されていますので役場の畜産担当者へお問い合わせ下さい。

4. 畜舎への防疫体制について

畜舎への病原菌の侵入防止のために、踏み込み消毒槽の設置をお願いします。

巡回する畜産関係者に踏み込み消毒槽で消毒してもらい病原菌の侵入を未然に防止しましょう。

～自己改革への挑戦～

これまでの自己改革への取り組み

J A種子屋久の自己改革への取り組みを3項目に分けてご紹介します。
『農業づくり』・『**くらしづくり・ファンづくり**』・『ひとづくり・J Aづくり』
今回は、『**くらしづくり・ファンづくり**』の
取り組みについてご紹介します。



地域に必要とされるJ Aを目指し、日頃の感謝の意を込めた事業活動として、J Aまつり2019を開催しました。

く
ら
し
づ
く
り
・
フ
ァ
ン
づ
く
り



次世代との結びつきを図るため、子育て支援などに取り組んでいます。(アンパンマンこどもくらぶ、少年サッカー大会、書道・交通安全ポスターコンクール、交通安全教室〈ひまわり号〉の実施)



正・准組合員との親睦、積極的な対話を通じて、結びつき・きずなの強化を図るため、親睦ゴルフ大会を開催しました。(137名参加)



年金友の会では、ゲートボール大会、グラウンドゴルフ大会、ゴルフ大会、企画旅行、女性の会など地域住民が元気で安心して暮らせるための活動に取り組んでいます。



地方公共団体や商工会等との連携を強化し、各種イベントへ参画等、地域活性化に貢献しています。(南種子町ふるさと祭、中種子町農林漁業祭)



農業体験や料理教室などの食農教育活動(あぐりスクール)に取り組んでいます。(安納いもの植付、収穫作業、米の学習・酪農牧場見学)



『育てよう笑顔』プロジェクトとして、管内各地区で清掃活動を実施し、J A役職員・女性部が参加しました。(2月8・9日実施)



【農薬の適正使用について】

令和元年度は残留農薬自主検査（66検体）の実施など各振興会並びに役職員一体となり、安心安全の取り組みを徹底し、当JA管内で農薬事故発生はありませんでした。

しかし、県下では下記の表の通り、依然として残留農薬に関する事故が発生しておりますので、「適正な農薬使用」及び「生産履歴記帳」などの取り組みを、引き続き徹底するようにお願いします。

【県内JAグループの残留農薬に関する事故発生状況】

		令和元年度	平成30年度	平成29年度
発生件数		4	19 (うち2件自主回収)	14
発生要因	隣接圃場からのドリフト	2	8	11
	散布器等の洗浄不足	0	4	2
	生産者の勘違い	1	0	0
	その他	1	7	1

組合員資格をもう一度ご確認ください

当JAでは組合員資格に変更が生じた場合、定款第3章の定めにより速やかに書面での変更手続きが必要となります。大変お手数ですが、該当される方は最寄りのJA各支所窓口で手続きしていただきますよう、よろしくお願い致します。

◎ 正組合員とは？

- ① 10アール以上の土地を耕作する農業を営む個人であって、その住所またはその経営に係る土地または施設が、この組合の地区内にあるもの。
- ② 1年の内90日以上農業に従事する個人であって、その住所またはその従事する農業に係る土地または施設が、この組合の地区内にあるもの。
- ③ 農業を営む法人であって、その事業所またはその経営に係る土地がこの組合の地区内にあるもの。

◎ 准組合員とは？

- ① この組合の地区内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用することが適当と認められるもの
- ② この組合から第7条1項第2号から第4号まで、または第13号の事業に係る物資の供給または役務の提供を1年以上継続して受けている、この組合の地区内に勤務地を有する個人であって、引き続きこの組合の事業を利用することが適当であると認められるもの・・・など。



射手座
11/23
～ 12/21

【全体運】 問題続出で頭が痛いかも。失言には気を付けて。下旬から運勢は急上昇。相手を思いやる気持ちが困難解消へ
【健康運】 暴飲暴食に注意。漢方薬の効果に期待
【幸運運】 幸運を呼ぶ食べ物 タラの芽

JA たねやく
2020・3

10



【1月27日】JA女性部中種子支部は、『べっぴんさんの夢・げんきまつり』を開催しました。多くの部員が参加し、日頃より練習している華やかな踊りを披露。部員同士の親睦を深めました。



おくやみ情報

農協葬祭ルミエール

任せて安心!! JA葬祭

JA葬祭は、愛とまごころ・感動の人柄葬で、故人とのお別れをお手伝いさせていただきます。深夜・早朝にかかわらず、担当者が速やかに対応・アドバイス致しますので、安心してお電話ください。

ご生前のご遺徳をしのび、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
ご了解を頂いた方のみ掲載しています。(敬称略)

● ルミエール西之表

【1月】

16日	山下 潔	33歳	(国上 野木之平)
21日	榎本 マサ子	72歳	(古田 村之町)
22日	高石 明美	52歳	(榕城 中目)
26日	古田 ヒサエ	78歳	(伊関 浜脇)
30日	長野 マタ子	78歳	(上西 横山)

【2月】

葬儀なし

● ルミエール中種子

【1月】

葬儀なし

【2月】

08日	馬場 朴	84歳	(増田 中之町)
10日	國上 ツヤ	97歳	(油久 向町)
14日	徳永 昭久	87歳	(野間 満足山)

● ルミエール南種子

【1月】

22日	日高 岩子	89歳	(西之 上瀬田)
30日	山下 ノリ子	89歳	(西之 野尻)
31日	中峯 健助	83歳	(上中 西之町)

【2月】

14日	大脇 敏秀	84歳	(西之 木原)
-----	-------	-----	---------

もしもの時は、まずお電話ください。

ルミエール西之表 電話番号 23-4949

ルミエール中種子 電話番号 24-2444

ルミエール南種子 電話番号 24-2444

※令和2年1月16日～令和2年2月15日までを記載しております。



令和元年度 第11回理事会が2月7日に開催され、次の事項について審議されました。

◎主な協議事項

- ①令和元年度第3四半期実績検討及び年度末見込みについて
- ②令和元年度上半期監事監査指摘に対する回答について
- ③証書貸付について（利益相反取引）

◎主な報告事項

- ①1月事業実施状況及び組合員の加入・脱退の状況について
- ②農産物集荷状況について
- ③令和元年産早期米最終（追加）精算について
- ④春期農業機械展示会の開催について
- ⑤せり市成績について
- ⑥令和元年度事業計画行動計画における第3四半期進捗状況について
- ⑦令和元年度不祥事未然防止対策取り組み状況について（第3四半期）
- ⑧内部統制システムの運用状況について（第3四半期）
- ⑨内部監査報告について
- ⑩内部監査の品質に関する内部評価結果について

わたしたちの組合

正組合員数	4,489人
准組合員数	4,036人
出資金	30億2,829万円
貯金	477億1,277万円
貸出金	106億6,216万円
共済保有高	2,132億9,280万円
(2月25日現在)	

くらし・みどり・ふれあい家庭の総合家庭雑誌

～家の光～

「家の光」は、“協同のこころ”を家庭ではなくむ雑誌として、大正14年に創刊され、農家の主婦層を中心として、子どもからお年寄りまで、みんなで楽しく読める総合家庭雑誌です。読者参加の誌面づくりを大事にし、感動読み物、時事問題や料理、健康、子育て、高齢者介護や農業、家庭園芸など、「得する、役に立つ、元気になる」記事を満載しています。



水瓶座
1/20
～2/18

【全体運】 お金の問題が持ち上がり慌てそう。冷静に対処すれば大丈夫です。防犯を心掛け家族で詐欺対策の話し合いを
【健康運】 質の良い睡眠が健康を支えてくれます
【幸運を呼ぶ食べ物】 ニシン



魚座
2/19
～3/20

【全体運】 活発に動くほどラッキーに巡り合えます。外出、人に会う予定を優先して。ショッピング運も好調。くじ運あり
【健康運】 新しい健康法を試してみましょう
【幸運を呼ぶ食べ物】 ナバナ



新しい夢 どんどん
育てよう明日を
JAグループ鹿児島

